

## 区政会議で特にご意見を求めたい内容に対する委員からのご意見及び区役所の対応・考え方(令和6年度第2回)

| 番号 | 部会・全体会 | 担当課                    | ご意見を求める内容  | 参考資料と頁                                      | 委員からのご意見  | 区役所の対応・考え方   |
|----|--------|------------------------|--|---|---|--|
| 1  | 福祉部会   | 保健福祉課<br>保健子育て<br>支援担当 | <p>・区内各地域では、地域の皆様による子育てサロンやふれあい喫茶、地域、医療機関、民間企業、NPO等様々な団体による子ども食堂や学習支援等、多様な子どもの居場所活動が実施されています。</p> <p>・子どもの居場所活動がより活性化するためには、どのような取組みが効果的か、ご意見をいただけますでしょうか。</p> | <p>港区社協だより65号(R5.2月発行)<br/>港区みんなの居場所MAP</p> | <p>子ども食堂や学習支援など、様々な団体がそれぞれ活動されていますが、情報が分散し、地域住民に十分伝わらない場合があります。一つのプラットフォームを設け、活動内容や開催情報を共有できる仕組みを整備することで、住民の参加や支援がしやすくなります。例えば、区内全体で統一した「子どもサポートカレンダー」を作成し、医療機関や地域団体、学校で配布するのも効果的です。</p> <p>大人が提供する支援だけでなく、子どもたちが自身が「居場所」に求めるものやアイデアを出せる場を設けることも大切です。たとえば、すでに居場所を利用している小学生や中学生の意見を集めるワークショップを定期的に開催し、それを基に活動内容を改善する仕組みを作ることが、より利用される居場所づくりにつながるでしょう。</p> <p>HP、SNSなどで随時更新されてUPされているのでしょうか？</p> <p>「地域子ども支援ネットワーク事業」に掲載されている内容と同じと思いますが、内容が合致していないように感じます。</p> <p>子どもの居場所MAPに掲載されている施設以外にも区が発行している「港区楽育子育てマップ」などもありますが、子育て関連であれば、「子育て支援関係」の施設として一括して掲載したら良いのではないのでしょうか。また、その様な各施設の取組・イベント等をカレンダーの様にしたHPを作成し、随時、更新できる様なシステムを構築できないのでしょうか。そうすれば、いつでもどこでもどの様な事が実施されているか見やすく、不定期な実施運営施設の状況も分かり、かつ、運営施設も広報の手間が省けるのではないのでしょうか。</p> | <p>・プラットフォームとして「子どもサポートカレンダー」を作成し医療機関や地域団体、学校で配布するという、具体的なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>・また、利用している子どもたち自身の意見を集めるワークショップの定期開催は、子どもの居場所活動をより活性化させるための効果的な取組みだと思われます。</p> <p>・港区においては、港区社会福祉協議会が事務局を担っている「子どもの居場所連絡会」に多数の活動者の方が参画されており、区役所も今年度から参画しました。</p> <p>・いただいたご意見を参考とするとともに、子どもの居場所連絡会事務局である港区区社会福祉協議会と連携し、子どもの居場所活動のさらなる充実に向けて努めてまいります。</p> <p>・大阪市社会福祉協議会が運営しているホームページ「地域子ども支援ネットワーク事業」に掲載されている内容は、団体登録を行った上公開に同意いただいた団体のみとなり、団体登録及び公開を希望されていない情報はHP上に掲載されていないとのことです。</p> <p>・「港区楽育子育てマップ」「みんなの居場所MAP」等、区役所・区社会福祉協議会で連携して広報を行っておりますが、利用者の皆様にとってより便利でわかりやすい情報提供ができるよう、各施設の取組・イベントをカレンダー形式で掲載し、随時更新できるHPのシステム構築等について、その実現可能性を検討してまいります。</p> |